

I. 営業利益や生産量、設備の復旧状況について

問1 下記のA社の事例と右下の記入例を参考に、営業利益の復旧過程を教えてください。

また、このうち復旧需要による利益(※2)がなかった場合を教えてください。

割合は直感で結構です。営業利益が分からない場合は、生産量(売上)でもかまいません。

【例：A社の売上の推移】



時期／水準	回答欄 (※3)		A社の例	
回答の項目	営業利益 生産量(売上)		営業利益 生産量(売上)	
	実際の数字	復旧需要がなかった場合	実際の数字	復旧需要がなかった場合
震災直後	%	%	0 %	0 %
現在	%	%	80 %	40 %
操業再開時	%	%	20 %	10 %
	月頃	月頃	H23. 6月頃	H23. 9月頃
20 %	月頃	月頃	H23. 6月頃	H23. 9月頃
40 %	月頃	月頃	H23. 9月頃	H23. 12月頃
60 %	月頃	月頃	H23. 9月頃	H23. 12月頃
80 %	月頃	月頃	H23. 10月頃	H24. 3月頃
100 %	月頃	月頃	H25. 3月頃	H25. 12月頃

※1 営業利益:売上高から売上原価、販売費および一般管理費を差し引いた額です。

※2 復旧需要による利益:

復旧活動から生じた購買量等の一時的な増加により、明らかに増加している利益(生産量・売上)

例) 震災後復興事業に関わる建設作業員が毎日食事に来ている。

家具工場の設備は完全復旧していないが、現在、震災後の家具の買替えが集中し、発注が通常の3倍になっている。

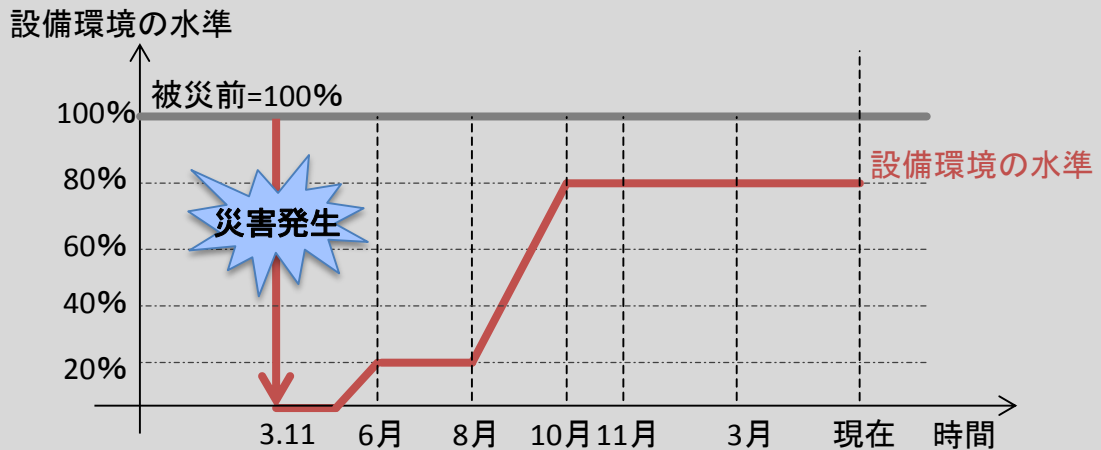
住宅の再築が集中し、既存の瓦屋根の製造が平常時の50%増となっている。

※3 復旧が80%、100%等に至っていない場合は、到達予想を記述して下さい。

問2 次に、生産(営業)に関わる設備環境の復旧過程を教えてください。

【例：A社の設備環境復旧の推移】

3月11日 : 津波で事業所が浸水。1ヶ月間生産不能。
6月頃 : 事業所内の清掃等により一部生産が可能。(設備環境は被災前の20%程度)
8月頃 : 被災した設備機材の修理、買換えを開始。
10月頃 : 設備の修理・買換えはほぼ終了。
 : 営業車の納車とエアコン修理が遅れ、当面はレンタカー等で代替(80%程度)
現在 : 復旧のための設備投資を行えず、震災前の状況に戻っていない。



時期／水準	回答欄	A社の例
震災直後	%	0 %
現在	%	125 %
操業再開時	%	20 %
	月頃	H23.6月頃
20%	月頃	H23.6月頃
40%	月頃	H23.9月頃
60%	月頃	H23.9月頃
80%	月頃	H23.10月頃
100%	月頃	H23.11月頃

※ここでの完全復旧(100%)とは、生産・営業に関わる設備機器やデータ類、さらに直接的には生産・営業に関わらない職場環境などの状況が完璧に震災前と同じ水準に回復することを指します。

問3 震災前後における生産・営業費用に変化はありましたか？

下記の欄に、売上を100%としたときの数字でお答えください。

① 変動費(原材料費など)

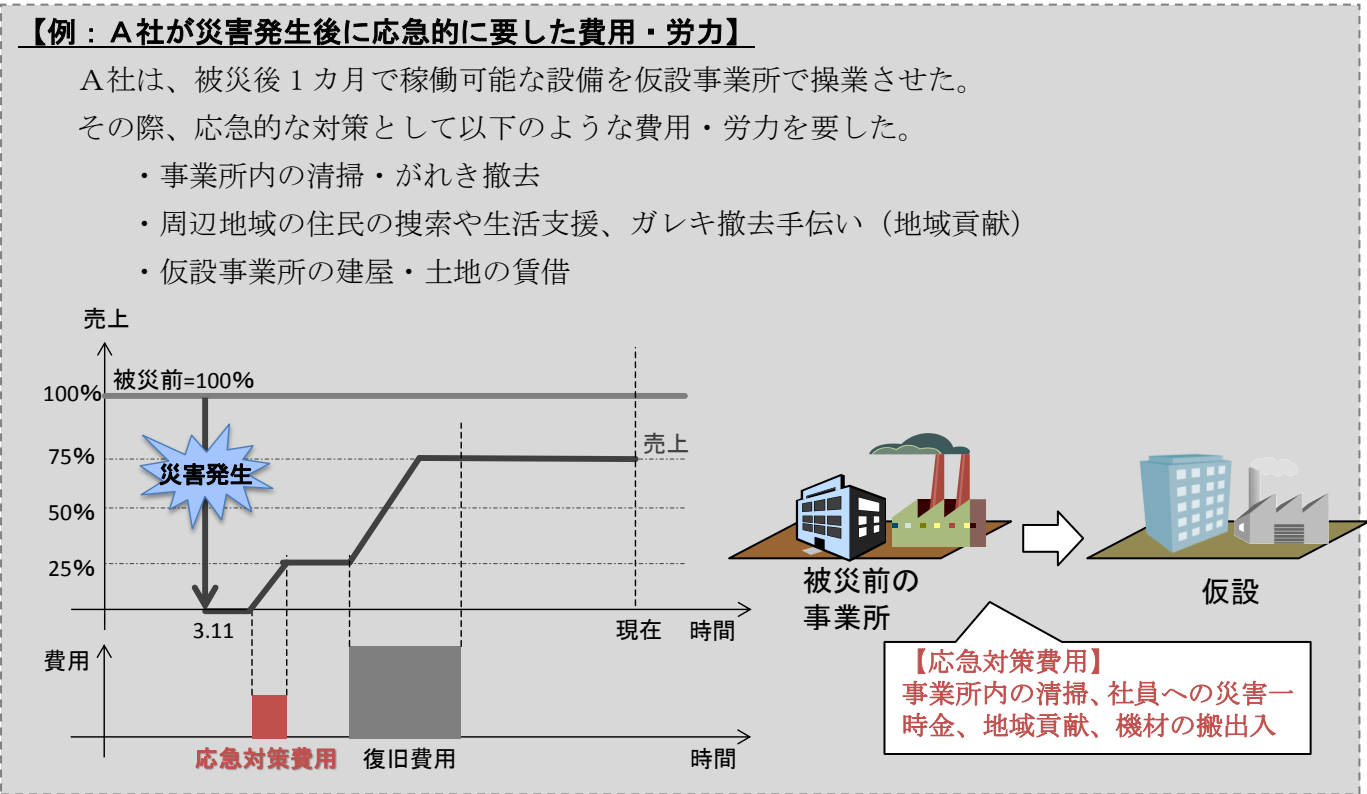
震災前 : 震災後 (売上を100%としたとき)

② 固定費(人件費、地代・家賃など)

震災前 : 震災後 (売上を100%としたとき)

II. 応急的な対策費用について

問4 下記のA社の事例を参考に、災害発生後一時的に要した応急対策費用について、教えてください。



(1) 事前にお答えいただいたアンケート結果の確認：
記載していない応急対策費用の項目とその金額

① 応急対策費用の内容	金額	万円
② 応急対策費用の内容	金額	万円

(2) 仮設工場・事務所等で営業された方にお聞きます。
仮設工場・事務所等の設置費用について、金額及び支払先企業等の所在地を教えてください。

項目			費用
仮設 操業 (営業) の場合	建屋・土地の 費用	賃貸の 場合	【月額】 約 _____ 万円 【賃貸期間】 約 _____ か月 【支払先企業等の所在地】 _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村
		新規 土地購 入、建 設の場 合	【土地購入費】 約 _____ 万円 【建屋建設費】 約 _____ 万円 【建設費支払先企業等の所在地】 _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村

Ⅲ. 復旧費用について

問5 次に、事前のアンケートでご回答頂いた復旧費用(土地、建屋、その他主な設備機器)について、その支払先企業等の所在地および業種について教えてください。

【例：A社が被災前の営業利益に戻すために要した復旧費用】

A社は、被災後5～8ヵ月目の間に災害で壊れた機材の修理や買い替えるとともに、仮設事業所から、再築した事業所へ操業場所を移動した。

その際、復旧費用として以下のような費用を要した。

- ・設備の修繕、買い替え
- ・事業所建屋の再築費

売上

被災前=100%

75%

50%

25%

0%

費用

3.11

災害発生

応急対策費用

復旧費用

現在 時間

時間

仮設

解体

【復旧費用】
設備等の修繕・買い替え、建屋の修繕費など

項目	費用
復旧費用額 (アンケート結果の確認)	土地・建物：約 _____ 万円 設備・機器：約 _____ 万円
土地・建物	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：建設業など)
主な設備機器 名称()	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：業務用機器製造業など) 被災時の使用経過年数 _____ 年
主な設備機器 名称()	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：業務用機器製造業など) 被災時の使用経過年数 _____ 年

問6 今後、復旧費用として、支出する予定が決まっているものについて、前問と同様に下表にお答えください。

項目	費用
今後の予定 復旧費用額	土地・建物：約 _____ 万円 設備・機器：約 _____ 万円
土地・建物	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：建設業など)
主な設備機器 名称()	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：業務用機器製造業など) 被災時の使用経過年数 _____ 年
主な設備機器 名称()	発注先企業等の所在地： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町・村 発注先の業種： _____ (例：業務用機器製造業など) 被災時の使用経過年数 _____ 年

問7 今回の災害では、予算の都合上、最低限の設備修理にとどめ被災前の設備機器に及ばない水準で復旧を終えた事例も見られます。

また、パソコンが流出したことにより、顧客データや貴重な設計データなどが失われ、事業の回復に支障をきたしたなど、市場価格だけでは価値を表現しきれない設備、土地・建物等が破損した事例も見られます。

このような事例を踏まえ、被災前と完全に同じ水準の設備環境、事務所環境、生産環境、営業環境に戻すとなると、いま仮に予算の制約がないとした場合、あとどれくらいの額が必要だと考えられますか？

完全復旧までに必要な残りの額		回答例
土地・建物費	約 _____ 万円	約 3, 0 0 0 万円
設備・機器等の 費用	約 _____ 万円	約 3 0 0 万円

【例】

- 被災前と同条件の土地・建物を購入するための費用を想定。
- 被災前と同等の性能の設備を買い替える費用を想定。

問8 震災直後に、予算の制約なく土地・建物、設備機器の復旧ができるとした場合、いつ頃、生産(営業)に関わる設備環境を完全に被災前の水準に戻せそうだとお考えですか？

約 _____ 年 _____ 月頃

問9 被災した償却資産(設備・機器)の減価償却後の評価額(簿価)はいくらですか？

約 _____ 万円

問10 被災した償却資産(設備・機器)は、全体の償却資産の何%くらいでしたか？

約 _____ %

問11 震災後の従業員の雇用等の状況について教えてください。

例) 震災後、職員のうち数名は自宅被災の関係で退職。震災6ヶ月後頃に欠員分を中途採用した。

問12 今回の震災において、操業・営業再開を果たすために、ネックとなった問題は主にどのようなものがありましたか？

問 13 今回の震災を踏まえ、大規模震災に対して被害を軽減するための対策として、どのようなものが
必要だと思いますか？

問 14 もし仮に、資金力豊かな世界的な災害基金が存在し、今回の震災・津波被害（前問までに伺った、土地・建物・資産などすべての被害）に対して、金銭が支払われるとしたとき、その金額がいくらであれば、納得できると考えられますか？

約 _____ 万円

問 15 工場・事務所等の被災状況等を撮影した写真がありましたら、主なものをご提供ください。

ご協力、誠にありがとうございました。